

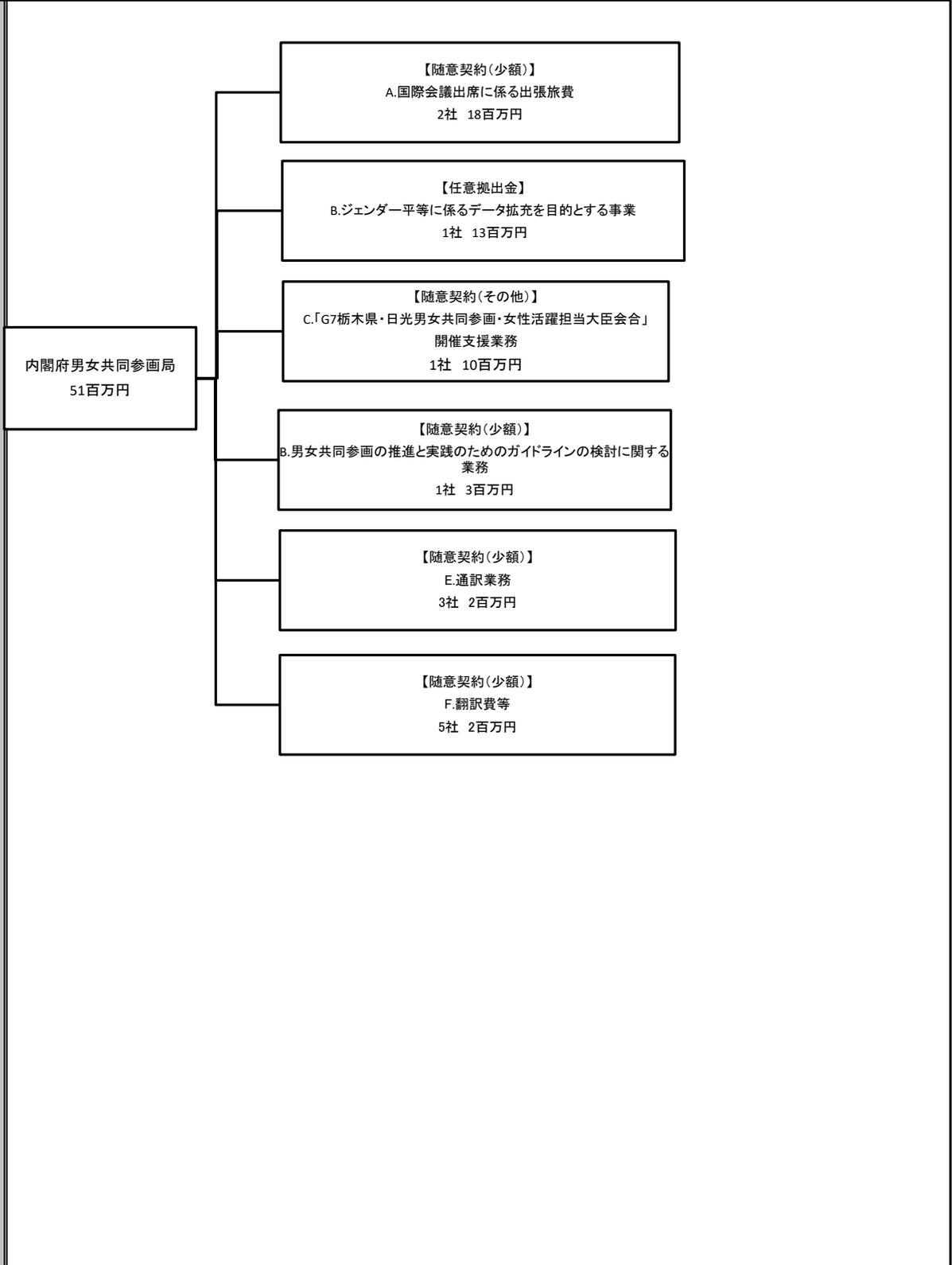
令和5年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	国際交流・国際協力の促進に必要な経費			担当部局庁	男女共同参画局	作成責任者	
事業開始年度	平成12年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課	大森崇利	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	男女共同参画社会基本法 第7条及び第19条			関係する 計画、通知等	男女共同参画		
政策	15. 男女共同参画			主要経費	その他の事項経費		
施策	18. 男女共同参画基本計画の作成・推進						
政策体系・評価書URL	https://www.cao.go.jp/yosan/soshiki/r05/seisakuhyouka_r5.html						
事業の目的 (5行程度以内)	男女共同参画社会の形成に向け、各種国際会議への出席により、我が国の施策・取組について国際社会に発信するとともに、国際社会の動向を把握し、国内への周知に努める。特に、国際社会におけるジェンダー平等と女性・女児のエンパワーメントの進展を受け止め、国際規範・基準や国際合意等を国内施策に適切に反映し、国際協調への更なる貢献をしていく。						
現状・課題 (5行程度以内)	世界経済フォーラムが公表している最新のジェンダーギャップ指数において、146か国中125位に位置付けられており、我が国の男女共同参画は諸外国と比べて立ち遅れていると言わざるを得ない状況であり、その背景にある男女間の賃金格差や固定的な性別役割分担意識など、構造的な問題に対応していく必要がある。本年のG7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合や各種国際会議を通して、国際社会における男女共同参画・女性活躍の取組に関する知見を得ていくとともに、男女共同、国内向けの情報発信を強化していく中で、我が国における取組を進めていく。						
事業概要 (5行程度以内)	「国連女性の地位委員会(GSW)」「G7男女共同参画担当大臣会合」「G20女性活躍担当大臣会合」「APEC女性と経済フォーラム(WEF)」「OECDジェンダー主流化作業部会」等の男女共同参画に関する国際会議に出席し、国際的な意思決定の場に我が国の基本的な考え方を反映させるとともに、日本の男女共同参画の現状や施策を紹介する資料を作成・配布するなど、日本の状況・取組を国際社会に積極的に発信する。また、国際会議等の機会を通じて収集した海外の取組方針や事例等について、国内で積極的に広報・啓発を図る。						
事業概要URL	-						
実施方法	直接実施						
補助率等	-						
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	96	81	61.6	115.6	71.7
		補正予算(B)				-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	96	81	61.6	115.6	71.7
		執行額(G)	37	25	51.3		
執行率(%) =(G)/(F)	39%	31%	83%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	39%	31%	83%				

令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)				
	(項)	(目)							
		男女共同参画社会形成促進費			令和5年度限りであるG7男女共同参画・担当大臣会合の開催に係る経費が無くなったため。				
		主要国首脳会議開催費	69.0						
		職員旅費	26.7	40.8					
		庁費	7.5	8.7					
		委員等旅費	3.8	14.6					
		非常勤職員手当	3.7	7.4					
		その他	4.9	0.2					
		計(A)	115.6	71.7					
活動内容① (アクティビティ)	G7やG20、APEC、OECDといった国際会議や多国間協議において、ジェンダー平等と女性・女児のエンパワーメントが主要議題の一つとして取り上げられ、首脳級・閣僚級での様々な国際合意がなされている。日本政府として、これらの場において我が国の取組や考えを発信し、合意形成に貢献するため国際的な議論に参画する。								
↓									
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	我が国の施策・取組について国際社会に発信するとともに、国際社会の動向を把握し、国内への周知に努める。	国際交流・国際協力の推進 (国内外で開催される国際会議への出席回数)	活動実績	回	8	19	15	-	-
			当初見込み	回	8	8	9	10	10
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	国際社会の動向を国内に周知することによって、我が国における男女共同参画・女性活躍に係る取組が促進されることにつながると考えられるため。							
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7年度	
	「社会全体における男女の地位の平等感」における「平等」と答えた者の割合を、令和7年度までに50%とする。	「社会全体における男女の地位の平等感」における「平等」と答えた者の割合	成果実績	%	-	-	14.7	-	
			目標値	%	-	-	-	50	
			達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(令和4年11月調査)								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
	-								
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
	他国間との間で明確な数値目標が設定されておらず、国際会議での成果を直接評価することが難しいため。								
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等	名称	-							
	URL	-							
	該当箇所	-							
事業所管部局による点検・改善									
点検結果	<p>国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に盛り込まれた「持続可能な開発目標(SDGs)」において、「ジェンダー平等」がゴールの1つに掲げられるなど、国際社会における女性のエンパワーメントとジェンダーの平等の達成の要望は高まっており、我が国でも男女共同参画・女性活躍を政府の重要課題に位置付けているところ、各国政府間との情報交換など国際的な取組を我が国が主体となって実施する必要がある。</p> <p>国際会議出席にあたって必要となる経費(航空券手配、通訳等)に関して必要に応じて複数社からの見積りを取って競争性を確保しながら執行している。各種国際会議への出席は国際社会への貢献を図る上で前提となるものであり、他の手段・方法は存在せず、HPをはじめとした各種ツールを用いて会議出席の成果の周知を図っている。</p>					目標年度における効果測定に関する評価(令和8年度実施)			
改善の 方向性	いずれの国際会議も重要な枠組みではあるが、対外的な影響や重要性を勘案して、必要に応じてオンライン形式での出席も組み合わせながら、限られた予算・人員の中でより効率的な対応を検討していく。								

外部有識者の所見															
点検対象外															
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見															
現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。														
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況															
現状通り	更なる事業の見直し及び効果的かつ効率的な予算執行に努める。														
公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ															
過去に受けた指摘事項 と対応状況															
	上記への対応状況														
	その他の指摘事項														
	上記への対応状況														
備考															
関連する過去のレビューシートの事業番号															
平成23年度	139														
平成24年度	135														
平成25年度	96														
平成26年度	92														
平成27年度	99														
平成28年度	87														
平成29年度	91														
平成30年度	99														
令和元年度	内閣府	-		0109											
令和2年度	内閣府			0110											
令和3年度	2021	府	20	0123											
令和4年度	2022	府	21	0122											

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	職員旅費	国際会議出席に係る外国旅費	9	経済協力開発機構拠出金	ジェンダー平等に係るデータ拡充を目的とする事業	13
	委員等旅費	国際会議出席に係る外国旅費	3			
	計		12	計		13
	C.			D.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	諸謝金	「G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」開催支援業務	10	諸謝金	男女共同参画の推進と実践のためのガイドラインの検討に関する業務	3
	計		10	計		3

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社阪急阪神ビジネスラベル	4120001126778	G7男女共同参画担当大臣会合出席に係る航空券手配	9	随意契約(少額)	-	--	
2	株式会社阪急阪神ビジネスラベル	4120001126778	APEC WEF 女性と経済フォーラム出席に係る航空券手配	3	随意契約(少額)	-	--	
3	株式会社霞が関トラベル	6010001013886	小倉将信内閣府特命大臣の欧州出張の随行に係る航空券手配	3	随意契約(少額)	-	--	
4	株式会社霞が関トラベル	6010001013886	第67回国連女性の地位委員会出席に係る航空券手配	1	随意契約(少額)	-	--	
5	株式会社霞が関トラベル	6010001013886	OECDジェンダー主流化作業部会	1	随意契約(少額)	-	--	
6	株式会社霞が関トラベル	6010001013886	APEC PPEC会合出席に係る航空券手配	1	随意契約(少額)	-	--	
7	株式会社阪急阪神ビジネスラベル	4120001126778	第67回国連女性の地位委員会出席に係る航空券手配	1	随意契約(少額)	-	--	
8	株式会社阪急阪神ビジネスラベル	4120001126778	UPR(普遍的・定期的レビュー)第4回報告審査出席に係る航空券手配	0.2	随意契約(少額)	-	--	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	経済協力開発機構	-	ジェンダー平等に係るデータ拡充を目的とする委託業務	13	その他	-	--	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東武トップツアーズ株式会社	4013201004021	「G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」に係る開催支援準備業務	10	随意契約(企画競争)	2	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人日本規格協会	9010405010460	男女共同参画の推進と実践のためのガイドラインの検討に関する業務	1	随意契約(少額)	-	--	
2	一般財団法人日本規格協会	9010405010460	男女共同参画の推進と実践のためのガイドラインの検討に関する業務	1	随意契約(少額)	-	--	
3	一般財団法人日本規格協会	9010405010460	男女共同参画の推進と実践のためのガイドラインの検討に関する業務	1	随意契約(少額)	-	--	
4	一般財団法人日本規格協会	9010405010460	男女共同参画の推進と実践のためのガイドラインの検討に関する業務	0.4	随意契約(少額)	-	--	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	NOVAホールディングス株式会社	2010001139553	国連人権理事会普遍的・定期的レビューにおける同時通訳業務	0.8	随意契約(少額)	-	--	
2	株式会社インターグループ	8120001060882	G7男女共同参画担当大臣会合出席に係る出張における通訳業務	0.5	随意契約(少額)	-	--	
3	株式会社サイマル・インターナショナル	6010001109206	「G20女性活躍担当大臣会合」への出席に係る通訳業務	0.4	随意契約(少額)	-	--	
4	ゴーウェル株式会社	7010001133015	APEC女性と経済フォーラム出席に係る出張における通訳業務	0.3	随意契約(少額)	-	--	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社サイマル・インターナショナル	6010001109206	ジェンダー平等のガイドラインの委員会原案の翻訳業務	0.5	随意契約(少額)	-	--	
2	株式会社サイマル・インターナショナル	6010001109206	第66回国連女性の地位委員会(CSW)合意結論の英文和訳	0.4	随意契約(少額)	-	--	
3	株式会社コンベンションリンクページ	8010001092202	ジェンダー平等のガイドラインの事務局コメントの翻訳業務	0.3	随意契約(少額)	-	--	
4	株式会社コンベンションリンクページ	8010001092202	ジェンダー平等のガイドラインの検討資料の翻訳業務	0.2	随意契約(少額)	-	--	
5	株式会社サイマル・インターナショナル	6010001109206	内閣府男女共同参画局のパートナー機関による規約の翻訳業務	0.2	随意契約(少額)	-	--	
6	株式会社サイマル・インターナショナル	6010001109206	「女性活躍・男女共同参画の重点方針2022」説明資料の和文英訳	0.1	随意契約(少額)	-	--	
7	株式会社コンベンションリンクページ	8010001092202	女性活躍・男女共同参画の現状と課題の英文翻訳	0.1	随意契約(少額)	-	--	
8	株式会社サイマル・インターナショナル	6010001109206	G20女性活躍担当大臣会合での小倉大臣発言案の翻訳	0.1	随意契約(少額)	-	--	
9	株式会社サイマル・インターナショナル	6010001109206	OECDジェンダー主流化作業部会における発言案の翻訳業務	0.1	随意契約(少額)	-	--	
10	株式会社日本翻訳センター	4010001033721	APEC女性と経済フォーラム成果文書等の英文和訳に関する翻訳業務	0.1	随意契約(少額)	-	--	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	